

天水中学校だより

文責：杉野 晃一

R6教育スローガン 夢・笑顔(自律と協働の育成)

世界一の青空

「『あなたにとっての』天水町の好きな・大切なもの(こと)」について、学習用タブレットで撮影して提出するというのが夏休みの課題でした。9月20日(金)に天水公民館にて、熊本県立大学生(約90人)、学校運営協議会の皆様、天水町の地域の方々と協働で、天水町の魅力を伝えるポスターづくりを行いました。持ち寄った写真を使い、タイトルやレイアウトを大学生や地域の方々と相談し合いながら、18の班がそれぞれ工夫を凝らしたポスターを完成させました。

改めて、天水町のよさを理解することができました。普段何気なく住んでいるこの町に自信を持ちたいです。大学生と交流できて、よい経験になりました。

10何年も住んでいて気にも留めてなかったけど、いろんな魅力があると思った。あのあと、登下校で(「穏やかだなあ」など)いろいろな意識するようになった。

みんなですると、一人でする時には思いつかないようなアイデアが出てきたりするので、協働は、精神面の成長だけではなく、よい結果に繋がれることを学べた。

9月26日(木)、中学生と交流した大学生による天水町の地域おこしのアイデアを発表する会がありまして、ご招待いただきましたので行ってきました。とても楽しく、真剣で、刺激的な町おこしの提案が多く、前の週に取り組んだ本校の生徒の学びの続きを拝見できてよかったです。私は、「今回の学びを通して、『天水町の強み』についてどう思いますか。」と大学生にインタビューして回りました。

【大学生が感じた天水町の強みや感じたこと】

●自然の豊かさ ●転入してこられた人を気兼ねなく受け入れるコミュニティがあること ●地域の団結力が強い ●地域を回ったとき、とにかく話しかけていただいた温かさ ●熊本市から30分で来られること ●1300年続くお祭があるということ自体がすごい ●探究心のある天水中生徒 ●他の県より夏目漱石が長く滞在したのもっとアピールすべきと思う ●地元のことを詳しく説明できる人が多いこと ●きれいな道が多いこと ●風景がいいこと

9月も「読み聞かせ」お世話になりました。

東田 留美様(1年1組)、尾池 三奈美様(1年2組)、中村 いずみ様(2年1組)、本山 由貴先生(3年1組)に9月13日(金)に読み聞かせをしていただきました。聞き入っている一人一人の生徒たちの表情がとても印象的でした。

天水中ホームページも随時更新しています。こちらからどうぞ→

